

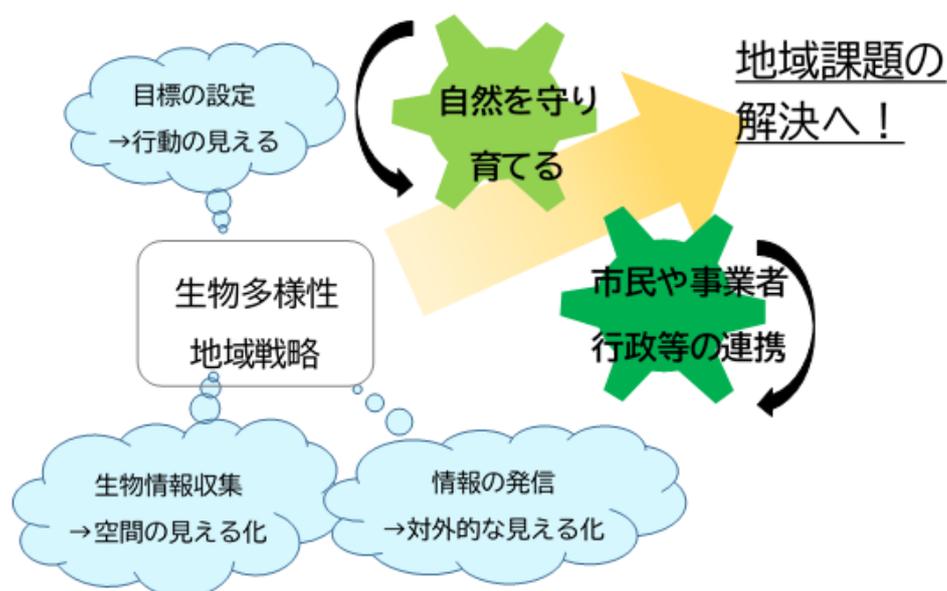
生物多様性ふなばし戦略の策定について

1. 生物多様性地域戦略とは

生物多様性地域戦略は、魅力的で持続可能な地域づくりのための戦略であると同時に、国や世界の目標達成に向けた地域における取組の基盤となる戦略となることが期待されます。

【生物多様性地域戦略のポイント】

- ・地域の生物多様性や人間が自然から得られる恵み（生態系サービス）を守り、持続可能な形で生かしていくための計画です。
- ・地域戦略を立てることで、生物多様性の保全や生態系サービスの活用方法が明確になります。
- ・生物多様性地域戦略の策定により、自然を守り育てる指針を示すだけでなく、市民や事業者、行政等が連携して自然を活用した地域課題解決を目指します。



2. 次期生物多様性ふなばし戦略策定のポイント（案）について

次期生物多様性ふなばし戦略については、自然環境調査の実施、結果等の整理を経て、以下のような事項を内包した戦略の策定を考えています。今後、自然環境調査検討委員会での委員からのご意見を受け、次期戦略の策定の方向性を検討していきたいと考えています。

《次期戦略に内包したい事項》

●「地域特性を考慮したエリア分類」

地域特性を考慮して複数エリアに分類し、それぞれのエリアにおける将来イメージの立案

●「多様な主体と連携した里地里山の保全」

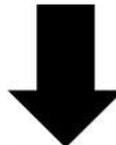
自然環境の保全が多面的機能の発揮につながる里地里山の多様な主体と連携した、持続可能な保全活動の方向性の提示

3. 生物多様性ふなばし戦略に係る経緯と今後のフローについて

生物多様性ふなばし戦略に係る現在までの経緯と今後の流れは以下のとおりです。

【平成25・26年度（2013・2014年度）】

（前回）自然環境調査の実施



- ・生物多様性ふなばし戦略策定のための基礎資料
- ・全調査地域、専門調査
- ・自然環境調査検討委員会による検討

【平成27・28年度（2015・2016年度）】

生物多様性ふなばし戦略の策定



- ・台地から低地・浅海域に至る水循環に着目し、船橋市の生物多様性について整理
- ・重点的な取組を設定

- ・ふなばし三番瀬環境学習館オープン
- ・ふなばしエコカレッジ検討・試行
- ・指標種のモニタリング着手 等

【令和3年度（2021年度）】

生物多様性ふなばし戦略の改定

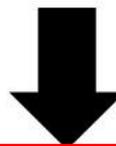


- ・戦略策定から5年経過したこと及び、生物多様性に係る情勢を鑑み、戦略を改定
- ・リーディングプロジェクトの設定

- ・ふなばしエコカレッジ 開講
- ・指標種のモニタリング 本格実施
- ・生物多様性ハンドブック作成
- ・外来種対策の強化 等

【令和6・7年度（2024・2025年度）】

（今回）自然環境調査の実施



- ・次期生物多様性ふなばし戦略策定のための基礎資料
- ・専門調査と市民調査を併用（→資料3）
- ・自然環境調査検討委員会による検討（→資料2）

【令和7・8年度（2025・2026年度）】

次期生物多様性地域戦略の策定

- ・環境審議会による検討